

尾原ダム水源地域ビジョンニュース

第4号 (H24.12.25発行)

このニュースレターでは、ダム等を活かして地域の更なる活性化に取り組む「尾原ダム水源地域ビジョン」の策定の状況を地域の皆様にお知らせしています。

第3回「さくらおろちを活性化する会」を開催しました

◆抽出された55個のプロジェクトの実施内容を確認しました。

第1回・第2回さくらおろちを活性化する会で抽出された取組(プロジェクト)の目的や実施場所、具体的取組などを事前にアンケート調査で意見を募るとともに、1つ1つ確認し、尾原ダム水源地域ビジョンに掲載すべき実施内容を確認しました。

◆55プロジェクトの優先順位と先行プロジェクト※を選定しました。

尾原ダム水源地域ビジョンとして実施するプロジェクトの内容を踏まえ、各プロジェクトの優先順位を右図のように検討しました。

プロジェクトの優先順位の検討にあたっては、まず、事前に実施したアンケート調査の結果をもとに、先行プロジェクト(1年目に実施する取組)についての意見交換を行いました。その結果、55個のプロジェクト(案)のうち、40個を先行プロジェクト(案)として選定されました。

次に、先行プロジェクトとして選定されなかったプロジェクトを「取組みやすさ」と「目標時期」で評価し、早期に実施すべき施策(1~3年)、中期に実施すべき施策(4~6年)、長期に実施すべき施策(7~10年)の3つに分類しました。

最後に、先行プロジェクトのとりまとめフォーマットを確認し、第3回「さくらおろちを活性化する会」を終えました。

※先行プロジェクト:1年目から実施するプロジェクト

日時 : 平成24年12月12日(水)
19時00分~21時30分
場所 : 国土交通省尾原ダム管理支所
参加者: 23名

手ごわい なかなか 取組める が、がんばれば 取組みやすい (実行中含む)			
	先行プロジェクト		
	早期に実施すべき (1~3年)	中期に実施すべき (4~6年)	後期に実施すべき (7~10年)



▲グループに分かれての意見交換の状況 【A班】



【B班】



【C班】



▲全体での意見交換の状況



▲プロジェクトの優先順位付けの状況

今後は、平成25年1月17日開催予定の「第2回策定委員会」で決定されたプロジェクト(案)のうちから先行プロジェクトについて、平成25年2月上旬頃開催予定の「さくらおろちを活性化する会」で1年目に実施すべき内容や実施主体、役割分担などを討議し、取りまとめる予定です。

編集
後記

先行プロジェクトの選定に際し、ご協力いただきありがとうございました。選定されたプロジェクトの数の多さが示すように尾原ダム周辺地域では、既に活動な活動が実施されています。次回も活発な意見交換をよろしくお願いします。



【発行】尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会事務局

・雲南市 ダム対策課
・奥出雲町 地域振興課
・島根県 雲南県土整備事務所

・島根県 斐伊川神戸川対策課
・国土交通省 出雲河川事務所管理第二課

尾原ダム水源地域ビジョンに関する詳しい情報は国土交通省出雲河川事務所のホームページで公開しています。 <http://www.cgr.mlit.go.jp/izumokasen/>